



VOL.4 NO.4 The University of the Ryukyus Library Bulletin 1970.7.10

学生の雑誌利用状況

“どのように雑誌資料が利用されているか”調査してみた。以下の表は、1969学年度前期の利用結果をまとめたものである。

表1. 学部別、年次別利用冊数

学部	年次	1	2	3	4	計	%
法文	(309)	505	871	1,373	1,440	4,189	37.07
教育	(227)	299	409	1,579	1,228	3,515	31.10
理互	(140)	142	234	169	616	1,161	10.27
保健	(59)	112	.	.	.	112	0.99
農学	(177)	240	257	464	1,139	2,100	18.58
短大	(202)	1	2	2	.	5	0.04
小計	(1114)	1,299	1,773	3,587	4,423	11,082	98.05
聴・委・他						219	1.94
合計						11,301	100.00

註：保健学部は開設初年度のため2～4年次はない。

短大部は3ヶ年のため4年次はない。

かっこ内の数字は在籍者数である。

利用冊数 11,301冊は、在籍者のそれぞれが約2.58冊ずつ学期中に利用したことになり、学部別では最高の教育3,515冊で、農

学 3.09 冊，聴・委・他 2.84 冊，保健 1.89 冊，理互 1.86 冊，短大の 0.0087 冊の順になる。また年次別ではさすがに高学年にしたがい利用冊数が多くなっている。即ち，1 年次 1.17 冊，2 年次 1.55 冊，3 年次 3.32 冊，4 年次 4.66 冊となる。

表 2. 目的別，年次別利用冊数

目的	年次	1	2	3	4	聴・委・他	計	%
娯 楽	和雑誌	526	488	621	548	2	2,185	
	洋 "	22	9	12	5	3	51	
	計	548	497	633	553	5	2,236	19.79
教 養	和雑誌	390	724	781	908	10	2,813	
	洋 "	13	14	26	23	1	77	
	計	403	738	807	931	11	2,890	25.57
レポ-ト 論 文	和雑誌	145	177	1,311	1,645	32	3,310	
	洋 "	.	.	25	122	8	155	
	計	145	177	1,336	1,767	40	3,465	30.66
卒 論	和雑誌	.	6	10	192	.	208	
	洋 "	.	.	.	59	.	59	
	計	.	6	10	251	.	267	2.36
授 業 セミナ-	和雑誌	40	104	310	395	5	854	
	洋 "	.	.	.	58	.	58	
	計	40	104	310	453	5	912	8.07
試 験	和雑誌	19	24	32	23	22	120	
	洋 "	.	.	.	1	.	1	
	計	19	24	32	24	22	121	1.07
その他	和雑誌	142	225	439	420	133	1,359	
	洋 "	2	2	20	24	3	51	
	計	144	227	459	444	136	1,410	12.48
合 計	和雑誌	1,262	1,748	3,504	4,131	204	10,849	96.00
	洋 "	37	25	83	292	15	452	3.99
	計	1,299	1,773	3,587	4,423	219	11,301	100.00
%		11.49	15.68	31.74	39.14	1.94	100	

註；短大部学生の利用は僅か 5 冊（1 年次 1 冊（その他），2 年次 2 冊（授業，教養）3 年次 2 冊（卒論，娯楽）だったので便宜上昼間部の中を含めた。

目的別，年次別では，表でみるとおりレポート，論文が最も多く 30.66%。ついで教養，娯楽と続く。また「娯楽・教養」と「教育・研究」に大別すると，前者が 45.36%，後者が 42.16%と

なり。どちらも半分に近い。

表3. 類別、出版年度別利用冊数

類別		出版年	~1950	'51~'60	'61~'68	'69	計	%
總記	和雑誌		.	19	289	1,398	1,706	
	洋 "		.	2	39	55	96	
	計		.	21	328	1,453	1,802	15.95
哲学	和雑誌		43	46	136	23	248	
	洋 "		4	8	53	6	71	
	計		47	54	189	29	319	2.82
歴史	和雑誌		.	14	62	41	117	
	洋 "		
	計		.	14	62	41	117	1.04
社会科学	和雑誌		64	176	1,586	1,181	3,007	
	洋 "		.	7	15	12	34	
	計		64	183	1,601	1,193	3,041	26.91
自然科学	和雑誌		81	137	639	488	1,345	
	洋 "		21	33	93	33	180	
	計		102	170	732	521	1,525	13.49
工学	和雑誌		8	88	376	791	1,263	
	洋 "		4	5	6	5	20	
	計		12	93	382	796	1,283	11.35
産業	和雑誌		2	38	163	246	449	
	洋 "		1	1	7	16	25	
	計		3	39	170	262	474	4.19
芸術	和雑誌		.	19	284	915	1,218	
	洋 "		.	.	17	5	22	
	計		.	19	301	920	1,240	10.97
語学	和雑誌		8	8	171	233	420	
	洋 "		.	.	1	1	2	
	計		8	8	172	234	422	3.73
文学	和雑誌		85	74	328	589	1,076	
	洋 "		.	.	1	1	2	
	計		85	74	329	590	1,078	9.54
合計	和雑誌		291	619	4,034	5,905	10,849	96.00
	洋 "		30	56	232	134	452	3.99
	計		321	675	4,266	6,039	11,301	100.

上の表にみるように、雑誌資料においても一般図書と同様「社会科学」部門が最高の利用冊数を示している。「社会科学」が多いのは、レポート・論文作成のために教育関係資料が大部利用されたことによる。また第2位の「總記」は、娯楽・教養のために総合

雑誌が多く利用されたことがあげられる。

表4. 要望事項

項目	年次	1	2	3	4	聴委他	計	%
	利用について	時間延長	2	7	7	9	1	26
貸出し		2	6	9	10	.	27	11.74
資料遅延		1	1	3	4	.	9	3.91
欠号補充		.	.	4	4	.	8	3.48
満足している		.	.	2	2	.	4	1.74
苦情要望		3	4	10	29	1	47	20.43
計		8	18	35	58	2	121	52.60
購入及寄贈希望	6	23	28	20	6	83	36.09	
設備	1	8	1	13	.	23	10.00	
その他	1	1	1	.	.	3	1.30	
合計	16	50	65	91	8	230	100	
%	6.96	21.74	28.26	39.56	3.48	100		

上の表からみるように、購入及び寄贈希望が83件で、一番多い●が趣味・娯楽・教養誌的な雑誌の購入希望が殆どであった。苦情・要望については、座席の独占、静しゆく、整とん、関連資料の集中化、その他をあげることができる。

最後にこの調査で感じたことは、回収率が悪かったこと。62%を回収したが、中には無記入、不明等があり実質的には41%についてしか調査できなかった。残りの59%は単なる座席利用者か或は利用はしたが記入しなかったのか、わからないが相当数の単なる座席利用者がいるものと思われる。短大部学生の利用があまりにも少な過ぎたこと。利用された雑誌の種数が少なく全体の16.03%のみであり、和洋別では18.73%と9.54%になり洋雑誌は和雑誌の半分になる。教育評価や研究評価にはもっと雑誌資料を利用させるべきであり、それには先生方の教授方法の改善がのぞまれる。

以上紙数の関係で十分な調査結果をまとめることはできなかったが大体の雑誌の利用傾向はつかめたと思う。(雑誌担当参考司書・新井)

琉球大学付属図書館報"びぶりお" 第4巻第4号[通号14号]
 1970年7月10日発行 編集兼発行人 平良 恵仁
 沖縄 那覇市当蔵町3丁目1番地 Tel. 4-0101(240)